

この悲しみさえも生きる希望に変えて私は進む

原作・山代巴

『囚われの女たち』

径書房

音楽劇「囚われの女たち」

Front populaire

said B

TOKYO FESTIVAL
東京舞台芸術祭

東京舞台芸術祭2026

Open Call Programs

参加作品



末武あすなろ



大沼美和子



佐渡寧子



観世葉子



村中玲子
(J.Clip)



羽真侑李



幸 はるか
(劇団民藝)



稲葉心音



齋藤 凜



里見瑠子



美 葉

主催：メメントC+万太郎の会
作・演出・音楽 嶽本あゆ美
音楽監督 佐渡寧子
クワイヤー指導 茂木 理
振付

羽真侑李/幸はるか (劇団民藝)

音響 神谷憲司
舞台監督・照明・音響
新宿梁山泊

協力
劇団民藝/合同会社きよみず/
加藤企画/劇団椿組/泉邦昭

伝道師 (エヴァンゲリスト) & クワイヤー



茂木 理



米澤文音



鈴木愛子



凜 果



簗手美沙絵

ー あらすじ ー

原作者の山代巴は『荷車の歌』『この世界の片隅で』などの編著者として知られる女性作家です。メメントC+「囚われの女たち」上演する会では、山代巴の自叙伝『囚われの女たち』の舞台ミュージカル化に取り組んでいます。今回の舞台は、その第二作目です。昭和二年の常盤炭坑ストライキと、東京に生きる若い女性労働者達の生き様を描いた本作は、ゴスペルと炭鉱の労働歌、J.S.バッハのサウンドが合体、渾身の歌声がドラマを盛り上げます。まさに昭和のレ・ミゼラブルです。2027年3月には第一作目の「囚われの女たち 広島編」が再演されます。ご期待ください。

10月8日(木) 開場17:30 開演18:00
玉川区民会館 せせらぎホール
アクセシビリティ公演

東京都世田谷区等々力3-4-1・東急大井町線等々力駅前1分
チケット：一 般 4000円/高校生以下 1000円
自由席 事前支払い制をお願いしております。

チケットご購入の注意

*両会場の演出、料金は異なります。日時、料金を必ずご確認ください。
*当日精算券、当日券は+1000円となります。
*メールでお申込みの場合、返信メールの振込先を御確認頂き、期限までにお支払いください。
*ご購入後のお客様都合での変更、キャンセルは出来ません。

鑑賞サポート・イベントのご案内

■ ヒアリングループ貸出 (無料)

聴覚の障害により音声聞き取りづらい方のために、磁気誘導ループシステムを設置しております。先着10名様にお貸出しをいたします。(無料)
チケットをお求めの際に、メールにてご連絡くださいませ。

■ 客席の明るさについて (暗くしません)

会場では客席の明るさを保ち、公演途中での退席や、お手洗いにもお気軽に行ける環境を整えております。

■ 車いす席のご案内

車いすのお客様は、中通路上手または下手前客席にて、車いすのままご観劇いただけます。チケットをお求めの際に、メールにてご連絡くださいませ。

■ プレトーク&ワークショップ (18:00より)

作品解説のプレトークと、ミュージカルに親しんでいただくためのワークショップを開催いたします。

チケットお申込み

右のQRコードでカンフェティにてお申込みください。
メール申込みは以下までご希望をお知らせください。
frontpopulaire.toraware@gmail.com
問合せ 08055260109 メメントC



紫テント
×
赤坂芸術祭
ARAKAWA ARTS FESTIVAL
2026

赤坂芸術祭公演 赤坂サカス特設紫テント
10月11日(日) 昼14:00 / 夜18:00